

一致団結!仲間とともに

9月27日(土)さわやかな秋晴れのもと、美和小学校の運動会が行われました。

今年のテーマは「一致団結!仲間とともに」。今年度より、低・中・高学年に分け、低・中学年は表現運動、高学年は組立体操を行うことになりました。1・2年生の表現はかわいさにあふれており、3・4年生はかっこよく、難しい隊形移動もばっちりできていました。今年度から応援合戦が導入されました。応援団のかけ声のもと、すばらしい声援、歌声で応援することができたと思います。音楽クラブも、西日が照りつける中、毎日夕方遅くまで練習をし、本番ではすばらしい演奏を届けてくれました。

組立体操では、2人技のサボテン、3人技のミニタワー、最後のタワーもすべて完成させ、感動で締めくくることができました。退場していくときの、子どもたちの晴れ晴れとした笑顔がとても印象的でした。上から撮ったビデオには、きれいにそろった演技が映っており、子どもたちがそれを見て、仲間とともに息を合わせることの大切さやすばらしさを実感することができました。

器具や放送などの係や、準備をしてくれた5・6年生の子どもたちのおかげで、運動会をスムーズに進めることができました。下の学年の子たちに、立派な手本を見せることができたと思います。この姿を見た低学年の子たちが美和小のすばらしい伝統を引き継いでくれることでしょう。

保護者の皆様や地域の方にたくさんのご声援をいた だき、子どもたちはそれに応えるように頑張ることがで きました。ありがとうございました。

(体育担当 八代一輝)









福祉実践教室

10月3日(金)今年度も福祉への理解を深めることをねらいとした、福祉実践教室が行われました。

まずは、手話の講師である加藤清隆さんから話を聞きました。3歳の頃に高熱が下がらず聴覚を失ってしまったこと、それからの生活で大変な苦労があったことを話してくださいました。最後に、新聞でも報道された障がい者への心ない暴力や暴言の話を聞きました。だれもが幸せに暮ら



せる世の中にするために、私たちができることは何でしょうか。子どもたちは、加藤さんの話 から考えたことと思います。

その後、体験活動をしました。今年度は、昨年度までの「車いす」「点字」「手話」の3つの講座に加えて、新たに「認知症サポーター養成講座」が開かれました。どの講座でも子どもたちは意欲的に参加し、福祉への理解を深め、思いやりの気持ちを育てることができました。ある子どもが、こんな感想を述べていました。

「安心安全な世の中を作るには、社会の協力と助け合いの心が必要だと思いました。」 (担当 桑山 拡聖)

音楽クラブ活動の様子

音楽クラブは、月・水・金曜日の昼放課を中心に練習を行っています。短い時間の中で、子どもたちは少しでも上手く演奏できるように、集中して練習に取り組みます。また、夏休みになると体育館で隊形移動の練習をします。夏の練習は暑くて大変ですが、子どもたちは一生懸命、隊形移動を覚えます。また、美和中学校の吹奏楽部の生徒に、基礎的なことや、演奏のコツなどを教えていただきました。



運動会では、今までの練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい演奏をすることができました。 今後もよりよい演奏ができるよう、練習に励んでいきたいと思います。

(音楽クラブ担当 木下 茜・松井亜由美・太田明日香・木下 愛梨)

今後の予定

- 11月 5日(水) 市長と語ろうあま市の未来
 - 13日(木)平成26年度新米給食試食会
 - 18日(火)4年校外学習
 - 21日(金) 防災訓練
 - 25日(火)5年校外学習
 - 27日(木)2年校外学習
 - 28日(金)1年3年校外学習
- 12月 2日(火)3日(水)4日(木)5日(金)個人懇談会
 - 11日(木) 持久走大会
 - 19日(金)給食終了
 - 22日(月)終業式





